

「男女共同参画の今」。第3回は、女性が
多く活躍している病院の男性看護師について
取材をしました。

まず、横須賀市立看護専門学校にお話を伺いました。

Q. 男性の生徒はいつ頃から？

A. この学校の前身は横須賀市医師会で運営
していました。平成16年に市立になった
ときに男女共学になりました。
3年間勉強すると看護師の受験資格が
得られます。入学した年の秋
に戴帽式が行われ、女性には
ナースキャップ、男性にはエン
ブレムが授与されます。



入学年	男性	女性	合計	入学年	男性	女性	合計
平成16年	4	36	40	平成21年	9	30	39
平成17年	1	31	32	平成22年	4	32	36
平成18年	3	35	38	平成23年	5	35	40
平成19年	5	33	38	平成24年	7	33	40
平成20年	1	37	38				

平成24年3月に卒業した男性6人にアンケート
をお願いしました。

Q. 看護師を選んだきっかけは？

A. 家族に医療関係者がいた(1人)
影響を受けた人や事柄があった(5人)

次に、市民病院の看護師の方々にお話を伺いました。

男性看護師の方にインタビュー

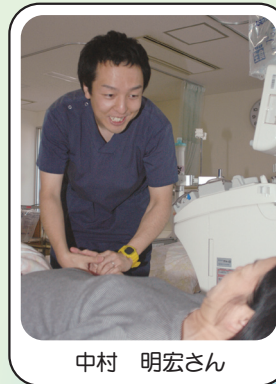
透析担当(看護師歴10年)
中村 明宏さん

Q. いつからお勤めですか？

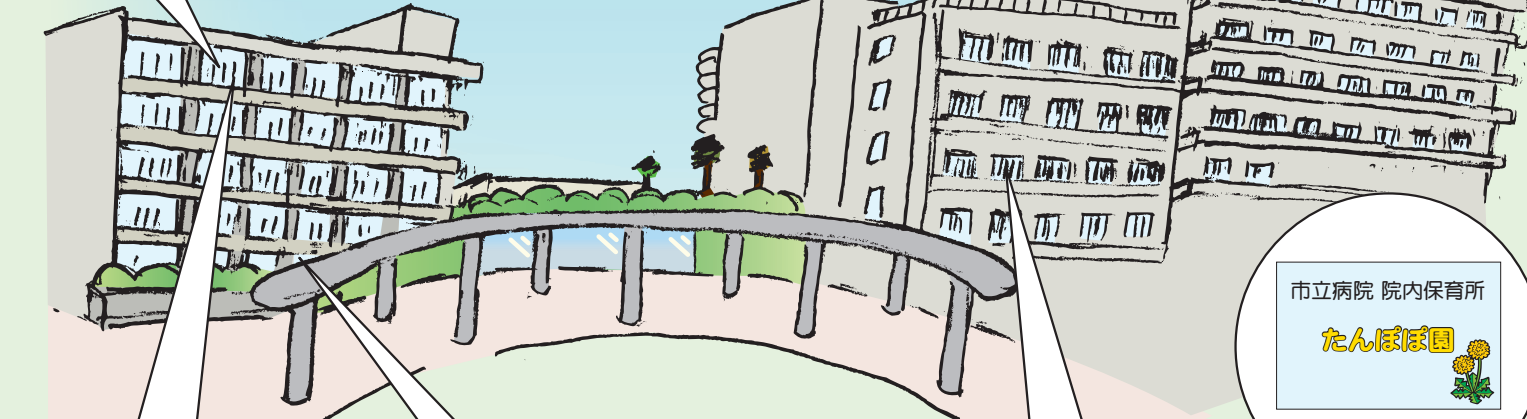
この病院は5年目です。ここに来て人間的にも
大きく変わったと思います。先輩たちが優しく厳
しく指導してくれるので、目標を持ってやってい
けます。

Q. 看護師を選んだきっかけは？

高校で進路に悩んだ時、人と違う職業をしてみ
たくて、男性の少ない看護師を目指すことにしま
した。決め方は単純でしたが、自分の人生では大
切な選択であり、今ではやりがいを感じています。



中村 明宏さん



透析室 ベッド 21床



錦織 雅明さん



看護部長の後藤美恵子さんを囲んで

一度見学に来てください！
すでに資格をお持ちの方やこれか
ら看護師を目指そうとしている方
も大歓迎。一緒に働きましょう！！

看護部長・後藤美恵子さんにお話を伺いました。

Q. 男性看護師の方が勤務されて変わったことは
ありますか？

A. 男性看護師(当時は看護士)は市民病院では、昭和60年に初
めて採用し、多い時には30人以上在籍していました。男性
看護師が初めて入ってきた時は、食事や休憩を一緒に取ってよ
いのだろうかとなぜか緊張しました。結果的に、男性が入っ
たことで良い緊張感が生まれたと思っています。
現場では、全く違和感はありません。仕事をする上でパー
トナーになっていますし、男性の患者さんからは同性に看護
されるのは抵抗がなく緊張しなくて良いと喜ばれています。

Q. 今年の新人看護師は何人ですか？

A. 新卒生は12人、うち男性は2人です。市民病院は先輩が新人
を大切に指導してくれるので、さまざまな出会いの中で自分
自身が成長できる職場だと思います。夢があって、大きく羽
ばたいていく人を、全力で応援しています。

参考：常勤の看護師157人中、男性は11人(7%)

男性看護師の方にインタビュー

救急外来担当(本年4月から)
錦織 雅明さん

Q. いつからお勤めですか？

今年3月に市立看護専門学校を卒業し、4月
から勤務しています。就職時にこの病院に見学
に来て『この病院の救急に勤めたい!』と思い、
実現させてもらっています。困っている人が駆
け込んでくるので、即座に手助けできたらと思
います。帰りに「ありがとう」と言われた時は
とても嬉しかったです。

Q. 看護師を選んだきっかけは？

社員の時代から、資格を持った方が良いと
感じていました。この年齢で学び直すのは大変
でしたし自信はなかったのですが、看護師であ
る母が背中を押してくれたので退職し、看護
の勉強を始めました。

Q. お仕事への抱負をお願いします。

まずは、職場の環境に慣れるように努力して
います。幅広い知識を求められるので毎日が勉
強であり、その経験を通じて技術と知識を身に
付けたいです。
採血で針を刺すときには緊張します。慣れてき
ても、常に緊張感を持って臨みたいですね。

お二人からメッセージ

とても働きやすい職場です。女性が多い
職場なので飛び込むのは勇気がいるか
もしれませんが、壁はありません。スポー
ツ活動や懇親会もあるので、男性の仲間
が増えるのを楽しみにしています。



始終和やかな雰囲気でお話ができ、日ごろのチームワ
ークの良さがうかがえました。中村さんと錦織さんからは、
仕事に対して前向きな姿勢と熱意が伝わってきました。

看護師の資格をお持ちで復職をお考えの方に復職支援研
修などを紹介しています。
市の地域医療推進課(TEL822-4346)までお問い合わせくだ
さい。

●お詫び
『ニューウェーブ32号』2面、二つ目のQの答え・全消防士
における女性の割合の全消防士の人数が違っていました。
お詫びして訂正いたします。
(訂正前)全消防士477人→(訂正後)全消防士437人

今回は、女性の多い職場で活躍する男性の保育士さんをご紹介します。



女子学座談会を開きました！ ～自分探しのその後～

昨年度、7回にわたって市が行った講座「私らしい生き方を探
す女子学入門(人権・男女共同参画課主催)」を受講した仲間が
再び集まり、講座の感想や近況を話しました。

メンバーは、子どもを育てながら仕事をしている人や独身の
人、専業主婦とさまざまです。立場はいろいろですが子どもや親
同士の人間関係、職場の悩みを出し合い、真剣に考え合いました。
中には「自分の特技を生かして起業してみたい」との相談も。
「みんなちょっとしたアイディアは持っているのだからノウハウ
さえあればきっとできるよ」という励ましの声や「お金をかけず
に起業する方法を他都市で学んだことがあり、その場でネット
ワークも作れたよ」という体験談も語られ勇気が出たそうです。

学習し、できた仲間との交流で感じたのは「どう生きたいか」
を自分で決めることがとても大事ということ。自分で決めれば
結果に対して『これでよかったのだ』と思え、自分を肯定する
ことにつながるのではないのでしょうか。

できない自分に敗北感や罪悪感をもって生きている、モヤモヤ
と悩んでいる人はたくさんいると思います。「一歩踏み出しても大
丈夫。講座でもなんでも、とにかく外の世界に出てみて」と伝え
たいです。

講座をきっかけに、
デュオよこすかの本を
借りるようになりました。
女性の生き方など、
読みたいものに
特化しているのが
嬉しいです。

色々な人がいると
分かることで違う面が見え、
違う自分がいるかも、
変わってもいいのかも
と思えました。

普段考えるのは、
家族のことと
生活のこと。自分のことを
じっくり考えられた
あの時間が貴重でした。

「自分が変われば
相手も変わる」
というのが
発想の転換でした。

これからも
定期的に会って、
情報交換したい
です。



もっと
学びたい。

相手を色に例えて
イメージなどを書いた
メッセージカードを
交換したことが
新鮮でした。
自分のイメージは…
意外で面白かった!!

自分に似合う色を
探した時の
ワクワク感が
とても良かったです。

最初は緊張した
けれど、信頼して
本音で話せる
仲間ができたことが
意外だし嬉しかった。

コミュニケーション
パターン(アサーティブ)

あなたはどのパターン?
パターン別に、上手に気持ちを伝
える方法を学びます

ドクカン攻撃的
オロロ受身的
ネッチー作画的

カラーコーディネート
4つのカラータイプ

ブルーベース……冬・夏
イエローベース……秋・春
(例えば)

赤にも多くの種類があり、
タイプによって似合う
赤が違います

人には4つの姿がある
(ジョハリの窓)

*開かれた窓を広げよう

開かれた窓 自分も他人も 知っている	隠れた窓 自分も他人も 知らない
密着の窓 自分も他人も 知らない	開かれた窓 自分も他人も 知っている

講座テーマ

- 〇気づいてる? 「女性のイ
メージ」の影響
- 〇書くことで、自分の心の
声を聴く
- 〇素の気持ちを大切に
- 〇自分を「伝える」コミュ
ニケーションレッスン
- 〇見栄えアップの“わたし
色”を手に入れる!
- 〇「私らしい生き方」のデ
ザイン

「あーコレが言いたかった!!!」

『すーちゃん』シリーズ

座談会で話題になった漫画
『すーちゃん』。けなげに日常
を生きる女心が描かれていま
す。きっとあなた
も“あるある”と思
うはず。2013年3
月映画公開(予定)。



※デュオよこすかですりまわります。